

漫画“Culottées”のアニメーションシリーズ“Brazen”をケリングがサポート

この度、ケリングは「ウーマン・イン・モーション」のプログラムの一環として、国際女性デーにあたる3月8日に、フランスの漫画“Culottées”（「キュロテ」）のアニメーションシリーズのローンチをサポートします。

フランスのSILEX filmsが製作を手掛け、フランス・テレビジョンで3月7日より一挙放送開始され、フランス サンクでは3月9日より毎日放送が開始されます。



「ウーマン・イン・モーション」のサポートや、漫画“Culottées”シリーズのアニメーション化を通じ、ケリングはクリエイティブな分野で働く女性に貢献し、自らの選択やキャリア、世界観を通して、物事を変革し女性地位の向上を願う女性たちを応援します。それが“Brazen”のイラストレーターやデザイナー、監督やプロデューサー、そして当然ながらヒロイン自身たちで全員が「ウーマン・イン・モーション」の提唱する、変化をおこせる俳優たちです。アートやカルチャーの世界に身を置く、才能豊かな女性たちのクリエイティビティや独創性に光を当てることで、私たちの世界の見方を変える手助けとなるでしょう。

“Culottées”はペネロープ・バジュー原作の漫画で、名の知れた、歴史を変えた女性を含む30人の女性にまつわる物語です。描かれた女性たちは、女性の権利を擁護し、苦難の時代に勇気ある行動を取りました。バジューは巧みにかつ機敏にその物語を語ります。

ブリシラ・ベルタンとジュディス・ノラの立ち上げたインディペンデント系映画会社、SILEX filmsが制作したアニメシリーズ“Brazen”も同じように女性を描きます。30人の女性を賞賛する物語で、ペネロープ・バジューを始め、シリーズのディレクター、マイ・グエンとシャーロット・カンボン、脚本家のエミリー・ヴァレンティンとエリーゼ・ベンルービが物語を共有し、彼らもまた賞賛を受け継ぎます。全30話の長い物語の間にちよつとしたユーモアを加えながら、遊び心と詩的なバランスのとれた作品です。女優のセシル・ド・フランスが、アニメーションに登場するヒロイン、男性、子どもを含むすべての登場人物の声を担当します。3月8日の国際女性デーに、フランス・テレビジョンで一挙放送され、3月7日と8日には、フランス・テレビジョンで放送される全番組に“Brazen”の予告編が放送されます。その後、3月9日から4月17日まで平日毎日、フランス サンクで放送されます。

## “Culottées” (“Brazen”)について

“Brazen”シリーズは、2016年から2017年にガリマール社の編集で、Le Mondeに掲載されたペネロプ・バジー原作のウェブコミック(“Culottées”)の2Dアニメーションです(30話、各3分30秒)。“Culottées”は、これまで累計550,000部以上が世界で発売され、17の言語に翻訳され、21か国以上で公開されています。作品には、アパッチ族の女戦士やハリウッドスターから、灯台の番人やトロールのクリエイター、婦人科医や女帝、ロックスターやひげを生やした女性、アスリート、ジャーナリスト、探検家、宇宙飛行士まで、幅広い女性を描いています。有名人も登場し、ハリウッド女優兼プロデューサーで、のちのWi-Fiを生み出した技術の発明者でもあるエディ・ラマールや、卓越したスイマーで、現代のワンピース水着を生み出したアネット・ケラーマン、リベリアの平和活動家で、ノーベル平和賞受賞者のレイマ・ボウィも忘れてはなりません。アニメシリーズの“Brazen”では、女性がひとつの共通の分母をもちます。すなわち、自分の行動によって自分の人生を変え、ひいては時代と社会を変えていくことです。大胆さや固い決意、心の強さを持ち合わせ、偏見と障壁を打ち破りました。自分の好きなように自由に大胆に行動し、世界を変えました。まさに反乱軍の女性であり、とても“Brazen”(=大胆)なのです！

## SILEX FILMS について

SILEX filmsは2009年に設立された、プリシラ・ベルタンとジュディス・ノラ二人によるインディペンデント系映像制作会で長編映画やドラマ、ドキュメンタリーを制作しています。2014年にフランス・アングレームで、“Les Aventuriers de l’art odern”シリーズ(6x52'シリーズ、ARTEチャンネル)の制作中に、SILEX ANIMATION 2Dスタジオが設立されました。数多くの長編を手掛け、中でもコメディ作品“Connasse, Princesse des Cœurs”は、LGMシネマとゴーモンとの共同制作で、カミュー・コタンが主演した作品で有名です。最近では、ベティナ・オベルリが監督を、メラニー・ティエリーとピエール・ドウラドンシャンが出演する“Le Vent Tourne”(邦題「風とともに」)を製作し、ARP Selectionがプロデュース、Be For Filmsが海外のセールスを担当しました。作品は、2018年のロカルノ国際映画祭のバラエティ・ピアッツァ・グランデ賞を受賞しました。SILEXは現在、オーレリー・サーダの初の長編“Rosa”をGermain Filmsと共同制作しています。

2020年3月13日には、シリーズ“Stalk”のシーズン1(10x23')が放送されます。シモン・ブイソン監督によるドラマで、フランス・テレビジョンで全編公開されます。2019年には、フランス・ラロシェルで開催されたFestival de la Fiction TV(フェスティバル フィクション テレビ)で複数の主要な賞を獲得しました。

## 「ウーマン・イン・モーション」について

ケリングは、カンヌ国際映画祭のオフィシャルパートナーとして、2015年に「ウーマン・イン・モーション」を発足させ、映画界の表舞台や舞台裏で映画界に貢献する女性に光を当て、男女平等の実現に向けた取り組みを推進するためのプラットフォームを作りました。このプログラムのトークを通じて、スクリーンの中や映画産業全般における、女性の表現について著名人らが意見を交わす機会を提供しています。また、アワードは、刺激を与える人物や若く才能ある女性に授与されます。「ウーマン・イン・モーション」は発足以来、世界中に展開され、あらゆる文化や芸術分野にまで拡大しています。プログラム発足以来、50回以上のトークがカンヌで開催され、70人以上の映画産業に影響を与える人物達に自らの意見を発表する機会を提供しています。

## ケリングについて

ケリングは、ファッション、レザーグッズ、ジュエリー、ウォッチ製品を扱うメゾン、およびケリングアイウェアを擁するグローバルラグジュアリーグループです。傘下のブランドはグッチ、サンローラン、ポッテガ・ヴェネタ、バレンシアガ、アレキサンダー・マックイーン、プリオーニ、プシュロン、ポメラート、ドド、キーリン、ユリス・ナルダン、ジラルール・ペルゴ。シグネチャーである、「Empowering Imagination イマジネーションをその先へ」のとおり、ケリングは想像力を伸ばし、明日のラグジュアリーを創造することで、ブランドがその可能性を最もサステナブルな方法で実現するよう後押ししています。

オフィシャルハッシュタグ#はこちら  
#WomenInMotion #Kering

お問合せ先 ケリング プレスチーム

Emilie Gargatte +33 (0)1 45 64 61 20 [emilie.gargatte@kering.com](mailto:emilie.gargatte@kering.com)  
Eva Dalla Venezia +33 (0)1 45 64 65 06 [eva.dallavenezia@kering.com](mailto:eva.dallavenezia@kering.com)

日本でのお問い合わせ先

株式会社 ケリング ジャパン コミュニケーション&メディア  
産形 利恵 03 3486 2157 [rie.ubukata@kering.com](mailto:rie.ubukata@kering.com)  
田村 絵季 03 3486 2249 [eri.tamura@kering.com](mailto:eri.tamura@kering.com)

Facebook : keringgroup  
Instagram: @kering\_official  
Twitter: @KeringGroup  
YouTube: KeringGroup  
[www.kering.com](http://www.kering.com)